

お茶の水女子大学

日本語文化学会



第39回研究会

2009年12月5日(土)

お茶の水女子大学 共通講義棟1号館3階

(正門からお越しください)

参加費:500円

(予約不要※直接会場までどうぞ)

同日開催
大学院進学説明相談会
日時: 12月5日(土)11時~
会場: 共通講義棟1号館404教室
入場無料

①総会・開会挨拶・ポスター紹介 午後1時30分~ 304教室

②ポスター発表 午後2時~2時50分

401教室:「日本語上級非母語話者同士の会話において意味交渉はどのように現れるか
—上級非母語話者・母語話者間の会話との比較を通して—」

千葉千恵子(お茶の水女子大学大学院)

「日本語非母語話者と母語話者の相互学習型活動における「学習のあり方」の検討
—「言語的共生化の過程」の視点から—」

杉原由美(目白大学日本語教育センター)

「韓国における日本語教育と日韓関係—日本語の必要性を巡る言説の歴史—」

河先俊子(フェリス学院大学)

403教室:「日本語教師の省察と学びからみる共生日本語教育実習の可能性」

鈴木(清水)寿子(お茶の水女子大学大学院)

「共生日本語教育」が支援者志向を持つ母語話者参加者の積極的共生態度に与えた影響
—PAC分析による事例検証—」

半原芳子(AOTS横浜研修センター)

③研究発表 午後3時~5時10分

	3時-3時40分	3時45分-4時25分	4時30分-5時10分
第1分科会 301教室	「討論における中国人学習者と日本語母語話者の不同意表明の仕方」 倉田芳弥(亜細亜大学)・楊虹(お茶の水女子大学グローバル教育センター)	「台湾人学習者の相づち使用 —「そう系」を中心に—」 張晉璋(お茶の水女子大学大学院)	「中国の大学における日本人教師の実態に関する研究—受け入れ側中国大学関係者を調査対象に—」 曹美蘭・張鳳傑・孟玲秀(中国佳木斯大学日本語科)・金成太(中国佳木斯大学成人学院)
第2分科会 303教室	「言語少数派の文化背景を学習に生かす—母親とともに学んだ母語による学習の中で—」 滑川恵理子 (お茶の水女子大学大学院)	「ドラマ視聴時の学びは 教室指導によって変えられるか」 張文麗 (国際交流基金日本語国際センター・国立国語研究所・政策研究大学院大学連携大学院)	「「帰国体験を活かす」ことに対する考え方とその要因—帰国大学生のインタビュー結果の分析から—」 岡村郁子(お茶の水女子大学グローバル教育センター)

④総括(各分科会の報告) 午後5時15分~

■交流会 午後6時~

お茶の水女子大学 日本語文化学会

〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1

E-mail: genbun@cc.ocha.ac.jp

(お茶の水女子大学大学院 日本語教育コース助手室内)

http://jsl2.li.ocha.ac.jp/genbun/kenkyukai.html